昭和四年三月廿九日 第三種郵便物認可

（一日夕刊）昭和四年九月二日 THE TOHOKU NICHINICHI SHINBUN（月曜日）第百九十六号（一）

東北日日新聞

年中無休刊

本社一ヶ月三十錢 郵税五錢 一部三錢 廣告料一行五錢 場所指定二〇錢 日曜閉社 電七七

タツタ一本の釘でも 身の毛のよだつ大慘事

その恐ろしさを一般の人々に 痛感せしめ様と

鐵道當局が近く宣傳

過般山陽線における列車妨害椿事以來恐ろしくこの種の事故に神經をとがらし出した鐵道當局ではよしその行爲が列車妨害といふ意趣がなく單なる惡戯に過ぎないものであつたにしろその波及するところ多數の人命に拘はるやうな大災害を惹起する原因となることを一般人に痛感せしめ社會一般の公器たる鐵道の使命を徹底せしむべく近く大宣傳を行ふことになつた

◇

何しろ列車は重量が約六百噸から千噸位で一時間に四五十哩の早さで軌條の上を運轉されてゐるが軌條上に一寸した異物でもあると先づこれを轢碎して通る内は何事もないけれどもこれによつて車輪でも外れることがあつたら恐ろしい災害を惹起することを豫想しなければならぬ

◇

現に過般の山陽線の多數の慘死者を生み出した大椿事の原因は軌條間の空隙にはさんだ一本の大釘であつたことは今でも鐵道旅行者の身の毛をよだたせてゐるその災害の程度も重量の大な特急列車の如きもの程慘害も大きいわけで最も憎んでいゝ行爲だと言はなければならぬ

而もかうした列車の妨害は大体交通道德の低い地方に多いと言はれ主として無智な子供達の惡戯から出發したものが多いけれども一般に軌條上の妨害は二十歳前後の青年に多いのは情けない

◇

鐵道としては列車保安に關しては實に小心翼々としてゐる有樣だから一般の人々も鐵道をよく理解しそして鐵道從事員の後援となつて社會の公器たる鐵道の使命を充分發揮せしめて貰ひたいと言ふのが當局の希望である

組頭問題の解決を 歌川部長にお願ひ

四倉町議等協議を開き 取敢ず署長迄進言

石城郡四倉町消防組の紛爭は日を追て重大化したので四倉町會ではこれが圓滿解決を計る可く數回に亘り全員協議會を開催し種々協議するところあつたが何等纒まるところがないので結局二十八日最後の協議會を開催した結果

一、今般組頭排斥のシン相及組現在の輿論の一切

町會協議會の實狀を如實に歌川警察部長の許へその裁斷を仰ぎ速かに是を解決する事

決定し吉田弥十郎、吉田藤三郎、植田萬次郎、中野捨世、佐藤駒藏、大和田安太郎、菅波康太郎の七氏を委員とし即日四倉松本署長をたづね

實狀を 訴ひ歌川警察部長にも陳情の傳達方を依頼した、したがつてしばらく四倉町をあげての騒動だつた門馬組頭問題は近く公明に解決されるものと云はれてゐる

不認可とは 信ぜられぬ

上水道起債に 伏見平町長談

かねて認可運動中であつた平町上水道工事費債は既報の如く不急事業として起債は認可されぬことになつた右に關し伏見平町長は語る

起債は目下内務省の關係になつてゐるので不認可等とは信ぜられない故に不認可になつた場合の對策等は現在考へてゐない

近く落成の 勿來製氷

十日頃試運轉

勿來町常磐製氷會社は約一ケ年間掛聲のみで設立を危ぶまれてゐた狀態であつたがこのほど漸く大平睦四郎氏犧牲的の投資によつて機械の据付その他一切の準備

俺は靜岡縣巡査だと 植田役場に電話

姓名も名乘らぬ不審者 平署で目下内偵中

石城郡植田町役場に對し去る三十日平町から公衆電話を以て同町内某商店主にして四年前死亡した人の

不動産 を問合した者があつたが電話口に出た小野助役は不審に思ひ姓名及び理由を問ひしに靜岡縣清水市の巡査だが本人と貸借關係ある同訴訟のため裁判所に來てゐるのだから至急取調べて貰ひたいと云ふ事であつたが單に巡査とのみ氏犧牲的の投資によつて機で姓名も名乘らないため益々不審を增し係員不在だから

電話を 切り直に植田署に其の旨通知したので植田署より平警察署に對し調査方依頼したが官名を詐稱して何事かたくらんだものらしい

植田町は 教育費に 手をつけぬ

石城郡植田町では豫算緊縮に當り教育費を削減すべく十一日午前十一時同役場

社告

社員 高岡 武

右の者不都合の行爲あり八月三十日限り解雇致し候間爾後本社とは一切關係無之依つて此の段社告候也

東北日日新聞社

蘭市況

三十一日四倉蘭市場取引の數は九百五貫九百十匁で相場左の如し

高値	六三、六〇
安値	四八、〇〇
買馴	五七、〇〇

貸家案内

白銀町玄關造作水道ツキ 一八、〇〇

東通り八疊二間六疊一間 七、〇〇

同所六疊二間 七、〇〇

杉平女學校通六疊四疊半 七、〇〇

玄關付

其の他

平白銀町

石島商會 電話六五〇番

さすがの安井春海も 老漁夫の言に驚く

二百十日は大荒る？

毎年二百十日前後にはきまつた樣にタイ風がやつて參りますこれは農作物に關係する事が大であるため昔から厄日と云はれてゐます、貞享初年といはれる昔安井春海と云ふ天文學者がゐまして、初年の或る日海へ釣りに出かけました

すると一人の老漁夫が今日は立春から數へて丁度二百十日にあたります私の經驗ではこの二百十日には、きまつて海があれます、今日は海へ行くのは止してお歸りなさいと云ひました

天文學者は正直にかへりましたが果して大暴風雨が參りました、これから暦に二百十日と云ふ文字が用ひられるやうになりました、といふことです

二百十日にきまつて、あれるわけではありませんがどうも二百十日前後にタイ風がおそつて來易いのであります、ではそのタイ風とは何でしせうかこれは云はゞ熱帶地方におこる一種の低氣壓です、島と島との間の空氣が日射によつて上昇したい空氣が大變な勢ひで、そのあとへ周圍の比較的冷たい空氣がわり込まうとする、そこではげしい風の渦まきがおこりますこれがそも〳〵タイ風のもとであります、これが地球の自轉作用と附近の氣壓のためで進路を北西にとつて流れはじめたん〳〵大きくなり、やがて進路が北東となり澤山の雨雲がはらみはげしい暴風雨となつて日本をおそふことになるのです

四電合併延期

四倉電氣株式會社は九月一日を以て東部電力株式會社と正式合併をなす筈であつたが主務省からの認可がないので來る十月一日に延期された

立木公賣再入札

植田營林署では立木公賣五十ケ所の内十六ケ所の公賣入札を三十日午前十時同署に於て執行したが不景氣のため入札價格極めて低く三ケ所は再入札を行ふことになつた

鷹匠町長小學校長と協議を重ねたが教員の本俸は減せぬらしい

創作　緣談　（二）

旅がらす

——僕は貧乏だから結婚してはならない、精神的な苦惱なら共に忍ぶことも出來るだらうが、若い男女が經濟的窮乏であえぐのは堪えられない——と彼は考へるのだつた。尤もこんな考へ方がダ棄すべき劣等な小ブル精神に他ならないとは氣づいてゐた。そして其の小ブロ根性を潔く捨てゝ、凡ゆる苦難を共に受けるパートナーを求めるのが本當だと思ひ乍らも其の迷路から中々脱けきれず熱こい意氣地なさを自ら嘲つてさへゐた。

鄉里にある彼の妹は其點で徹底してゐた。

『兄さんの生活がだらしないから貧乏が逃げ出さないんだわ、だから其の生活のブレーキとして結婚するのが一番なのさ、若い男が何時迄もうろついてゐるんだもの、何處迄荒んで行くか解りやしないわ』

彼は妹の言ふことが本當だと思ひながら直ぐ茶化するのが彼のくせだつた。

『確かにそれは本當だ、併し具体的になると例へば幸福な戀人達を迎へる劇場を素通りして角のお汁粉屋でゼンザイを一杯宛喰べて微笑む貧しい戀人達の慘めさを想像して見給へ、大抵厭やになるメロドラマぢやないか、まして結婚すれば子供が出來るのが順序だ。僕が長い出張の留守に貧しい世帶をする世なれぬ細君はやりきれないだらう』

『だつて其處から——何もない處から始めるのが偉いんだわ、尤もいくら身持ちが良くなつたからつて裕かな生活なんぞ求められる譯はないのですけど……それは別問題よ……生活難つてことがどんなに苦しいものかつて云ふ實せんを通してこそ兄さんの口ぐせであるイテオロギイが生れるのぢやないの？』

そんな風に突つ込んで來る妹の說を肯定してゐる彼に取つてAの細君の妹は確かに意固地な彼の心を波立たせる一つの投石だつた。

—續く—

記事の都合で本日『日曜文壇』休みました　係り

2×9＝3×2×3

タマチ

フ

常磐線平町四丁目　花信

美術造花
製造
葬儀用達

山光堂

葬儀社

電話五五〇番

佛具品一切勉强致します

梅毒と體毒を切らず……注射せず……治す

獨逸のベルツ博士の發見

ベルツ丸

惱み苦しむ人々よ……速刻服用して其偉効を味はれよ

藥價（輕症用三圓、重症用五圓、頑固用拾圓　根切德用廿圓、試用二圓、一圓）

平町五丁目角

地方一手特約店　**山野邊藥局**

イスとテーブルの御用命は本箱とベッドの

丸ほん家具店

營業所　平町三丁目　電話五三九番
製造所　平町新田前　電話七二三番

内臟外科
骨關節外科　專門　藤本順
整形外科
產科
婦人科　院長　木村寅次郎

平新川町

木村病院

電話一六四番

◆懸賞當選者發表◆

正答……アキナヒ一ショウハンジョウ

正解者多數の爲め抽籤により左記の通り當選者定めました

石城郡內鄉村高坂　若松清吾殿
同　磐崎村西鄉　國分操殿
〃　飯野村北白土　酒井通夫殿
〃　平町道匠小路　山野邊武殿
〃　胡摩澤　大越ツヤ子殿
〃　南町　渡邊アイ子殿
〃　一丁目　矢部眞之助殿
〃　杉平　西脇庄次郎殿
〃　鷹匠町　森久子殿

◆當選者の方々には弊店より引替券御送附申上げますから何卒御來店の上賞品を御受取下さい

平町一丁目

和久井屋漆器店

電話四〇五番

▼開業一週年記念!!!

◎ラヂオも生れて五年漸くにして完備した

機械の精密　良品廉價が

記念特賣

三球（取附共）　金六十圓
同高級品　同　金六十五圓ヨリ
四球　同　金七十圓
同高級品　同　金七十五圓ヨリ
五球　同　金八十圓
同高級品　同　金百圓ヨリ

○電話にて御用命下さい早速取附に伺ひます

福島縣平町南町二六

ラヂオ組立部分品
電機器具各種
電池販賣

常磐ラヂオ商會

電話五三二番

夏帽子と……ワイシャツ

玉屋洋品店

平町田町通り
電話六五六番

切斷の苦しみなく……

ゆびはれ、やけど、淋病
梅毒、きりきず、乳はれ
くさ、りうまちす
其他化膿するもの一切

發賣元　**阿康藥店**

縣社下古鍛冶町（電四四番）

靈藥ムテキ

スグキク効力本位——風、頭痛、神經痛）

丹波博士創製セキトメ　**たんばあめ**　ラヒト　有僞物要注意　うまくてセキがヨクトマル

石版と活版の印刷物は丸山印刷所へ早く……良く……安く……電七五七……

◆現代醫藥界の驚異

飲まずに治る**コリサ**浸透療法

肺、ロクマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥

外用　**コリサ**

◎論より證據百聞一見に不如

醫學博士……內野先生實驗　醫師……吉松先生發見

定價（金四拾五錢、金九拾錢　特大瓶醫家用……二圓七十錢）　送料（內地十二錢　海外四五錢）

平町一丁目

特約店　**大平屋藥舗**

電話六四二番

◎實感希望者は郵券廿錢封入左記本舗へ申込あれ試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す

大阪市此花區吉野町一丁目　吉松醫院製劑部